

厚生労働省「平成 28 年度女性医師キャリア支援モデル普及推進事業」

久留米大学病院元気プロジェクト報告会についての感想

久留米大学医部科 4 年生 上山未紗

今回、元気プロジェクト報告会に参加し、将来の自分のなりたい理想のライフプランがみつけれられました。私は、同級生と結婚や出産についての理想像はよくお話しするのですが、実際に結婚、出産を経験されている女医さんの話を聞く機会がありませんでした。今回、この報告会に参加させていただき、出産を終え職場復帰された女医さんの実際の生活を知ることが出来、自分の将来について考えるととてもいい機会になりました。

将来医師となり、どのタイミングで結婚、出産をむかえたらいいのかいつも疑問に思っていました。身近に結婚や出産を終えた女医さんもおらず相談できませんでした。しかし今日の講演を聞き、女医さんの結婚、出産のタイミング、またどのようなきっかけで復帰することが出来たかなどを知ることが出来ました。私は、早く結婚や出産をし、その後復帰し専門医などの資格取得などキャリアを積んでいこうと考えていました。しかし子育てなどにのめり込んでしまう女医さんも多いことを知り、私はきつとのめり込んでしまう性格なので、復帰するなにか後押しになるようなものを出産前に持っておきたいと思いました。今回講演を聞かせて頂いた満尾先生のようにキャリアを積んでから結婚や出産が出来たらいいなと考えが変わりました。キャリアを積んでからだとなら産後や子育ての間のプランクも怖くなくなるとお聞きし、納得しましたし、復帰への後押しになると思いました。そして産後の復帰には、やはり職場環境だったり、周りの方の復帰を待ち望んでる声があることになっていくことを知りました。私も将来、結婚や出産に理解のある職場で働けたら幸せだなと考えさせられました。

今回このような会に参加でき、自分の将来を考える素晴らしい機会になりました。学生のころから、このような立派な女医さんの講演を聞くことが出来、このような機会を与えてくれた先生方に感謝しています。本当にありがとうございました。